

特定外来生物・有毒のセアカゴケグモ発見による注意喚起

令和3年11月17日(水)、龍ヶ崎市小柴地内において発見されたクモが、特定外来生物で強い毒性を持つセアカゴケグモのメスであることが確認され、同日午後にその1個体を駆除しました。

このクモにかまれた方や健康被害を訴えている方は、本日現在おりません。

また、本市環境対策課で現場付近を確認したところ、ほかの個体の生息は確認されませんでした。

本市では、市民に対し市公式ホームページなどで周知し、注意喚起を図っています。

また、市内の保育所や幼稚園、小・中学校などに対しても担当部署を通じ、メールを送信するなど注意喚起を図ってまいります。

今後も、発見等の連絡があった際には確認作業を行うとともに適切な情報提供をしていきます。



▲本市で発見されたセアカゴケグモ

■セアカゴケグモとは

外来生物法に基づく「特定外来生物」／腹部の赤い模様が特徴／強い毒性を持つ／攻撃性はないが触るとかまれる危険あり

■龍ヶ崎市内で発見した場合

セアカゴケグモは基本的におとなしく攻撃性はありませんが、メスは毒を持っていて、誤って触れることで人をおそれがありますのでご注意ください。

駆除する場合には、家庭用の殺虫剤(ピレスロイド系)を用いるか熱湯をかける、靴で踏みつぶす等してください。

※駆除した後に、龍ヶ崎市役所環境対策課までご連絡をお願いします。

なお、かまれたときは、速やかに医療機関を受診してください。

その際、できればクモの死骸を持参されますと、速やかな処置につながります。

■発見日	令和3年11月17日(水)
■発見場所	龍ヶ崎市小柴地内
■発見個体数	セアカゴケグモのメス1個体

担当課	龍ヶ崎市 産業経済部 環境対策課 環境政策グループ 担当者:富塚(とみつか) 連絡先:0297-60-1538(直通)
-----	---